

この長穴が安全をお届け！

GENTI 風太郎

NETIS 登録 NO.KT-160001-A

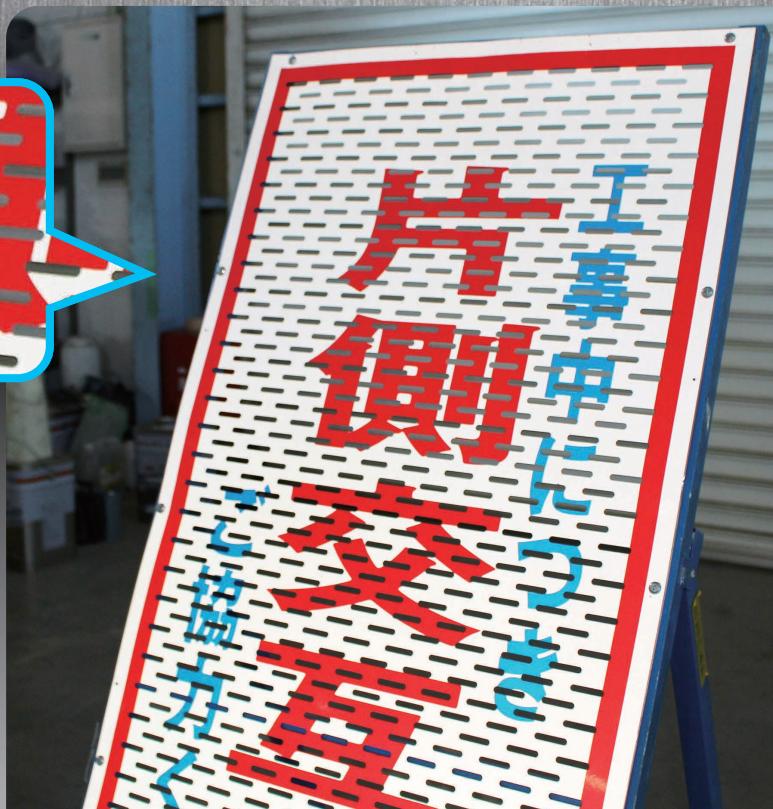
安全を考えた工事看板



水平な通気口が

工事用看板に
新たな機能を追加します！

- ・風が抜けやすく倒れにくい！
- ・降雪時の視認性向上！
- ・歩行者との接触リスク軽減！





工事看板でこんな悩みありますか？



風圧による転倒

弱い風でも、簡単に倒れてしまうこともあります。
また、風の強い日は、ウエイトを設置しても危険な場合があります。



見通しが悪い

通行者に大切な情報を知らせる看板ですが、看板の向こう側を視認することができないため、思わぬ事故の原因になってしまふことも。



積雪により文字が見えなくなる

降雪によって看板が覆われてしまい、標示板の雪かきに悩まされることが多いのではないでしょうか。

様々な効果

効果 1

風が通り抜けやすくなり、看板が倒れにくくなる

長穴により、看板風圧を大幅に低減。現場実験では、従来の看板と比べて倒れにくく風速約12m/sでも転倒しなかったことを確認しました。



！ウエイト設置がされていない看板は風速約6m/sで転倒します。

！看板の使用にあたっては、適切なウエイト設置が必要です。

効果 2

看板の向こう側が透けて見える

看板の長穴加工により、反対側が透けて見えるため作業者側から周辺状況を視認することができるので、安心して作業を進めることができます。



効果 3

降雪時の視認性が向上

降雪量の多い場所では、通常の看板は雪が標示板の上に積もって文字などが見えなくなってしまいます。しかし、風太郎は長穴が風を通すため看板の表面に雪が積もらず、文字をはっきりと確認することができます。

